

# ■ 今後の方針

## 健康経営の推進にむけて

当社は、2019年から「健康経営優良法人」の認定\*を受け、社員の健康に関わる施策・取組を推進しています。セコムが目指す「社会システム産業」の構築を実現するために、戦略マップに基づき、健康経営の推進方針および目標、KGI、推進計画を掲げました。健康経営推進室では、今後も社員の健康に直接アプローチする施策・取組を実施してまいります。

\* 2019年、2021～2024年：ホワイト500を取得

自身の人生において、最高のパフォーマンスを発揮するには、自身の健康が不可欠です。健康管理を人生のあらゆる場面（働く・遊ぶ・学ぶ）において、生産性や創造性を高めるための重要な投資と捉え、実りある人生の実現を目指そう！

セコム医療システム株式会社 代表取締役社長 小松淳

## 健康経営の推進方針・目標・KGI・推進計画

ミッション ビジョン	あらゆる不安のない社会を実現すべく、社会システム産業の構築を目指す
健康経営 の 推進方針	セコム医療システムは、セコムグループが目指す「社会システム産業」の構築を実現する一翼を担うべく、「医療」「介護」「健康・予防」「ICT」に関わるメディカルサービスを提供しています。私たちは、「社業の発展と社員の健康増進は一体不可分」という考え方のもと、「健康宣言」を掲げ、すべての社員が心身ともに健康で、意欲と情熱を持って仕事に取り組むことができるよう、健康経営を推進していきます。
目標	健康経営の取り組みによって個人のフィジカルコンディションを整えるとともに、集団での情報共有や意見交換などでコミュニケーションを促進し、仲間意識を高め、個と集団との相乗効果によって組織のパフォーマンスを最大化していきます。
KGI	達成目標年度 2028年度 ①プレゼンティーズム（SPQの実績値平均15%以下） ②アブセンティーズム（傷病休暇制度の平均利用日数が0日） ③仕事の満足度（ストレスチェック56番平均値が2点以下）
主な 推進計画	特定保健指導、若年層向け生活習慣相談、ごはんデスク（食事栄養相談・情報提供）、健康ミニ講座、ウォークラリー、体力測定等のイベント、女性・健康に関するセミナー等

## 健康経営の重要指標について

施策取組み状況に関する指標	項目名	目標	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
受診、受検率の向上	定期健康診断受診率（％）	100	97.2	98.7	93.3	93.0
受診、受検率の向上	精密検査受診率（％）	100	61.5	60.7	53.3	57.0
受診、受検率の向上	ストレスチェック 受検率（％）	100	74.0	84.6	90.9	87.1
受診、受検率の向上	健康セミナー 参加率（％）	15.0	15.0	15.5	15.5	12.2
社員の健康値の向上	特定保健指導 対象者割合（％）	15.0	14.3	17.7	16.3	17.0
社員の健康値の向上	適正体重者率（％）	80	66.8	61.4	65.6	65.0
社員の健康値の向上	ハイリスク者の管理率（％）	100	--	100	100	100
社員の健康値の向上	高血圧者率（％）	0	11.2	11.9	13.3	11.2
社員の健康値の向上	高血圧のうちコントロール率（％）	100	75.0	69.2	69.0	72.0
社員の健康値の向上	睡眠により十分な休養がとれている（％）	100	75.8	71.2	71.0	71.3
社員の健康値の向上	傷病による休職者数割合（％）	0	1.30	1.45	1.04	0.53
社員の健康値の向上	傷病による欠勤日数（日）	0	1.23	2.08	1.30	0.51
社員の健康値の向上	アンケート「健康」の社員平均点	3.5	3.18	3.20	3.13	3.37
社員の健康値の向上	ストレスチェック高ストレス者率（％）	10未満	6.4	5.7	4.8	5.2
社員の健康値の向上	メンタルヘルス不調・年間長期欠勤・休職者数（人）	0	8	10	5	3
社員の健康値の向上	喫煙率（％）	0	6.1	8.2	8.0	8.1
社員の満足度の向上	「仕事に満足だ」の平均点	2以下	2.08	2.10	2.13	2.15
取り組みへの参加	食生活改善イベント参加率（％）	20	7.9	12.0	4.7	3.7
取り組みへの参加	運動習慣イベント参加率（％）	20	13.7	12.0	13.8	18.7
取り組みへの参加	従業員のヘルスリテラシーの状況（％）	100	97.0	95.9	99.2	96.0
取り組みへの参加	女性セミナー参加率（％）		--	--	--	4.8
組織体制の整備	超過勤務時間の平均（時間）	0	9.0	8.0	8.2	9.3
組織体制の整備	勤続年数（年）	12	11.7	11.0	11.1	10.0
組織体制の整備	平均年齢（歳）	--	42.2	41.5	41.4	41.3
組織体制の整備	離職者数（人）	0	50	40	42	36
組織体制の整備	年次有給休暇取得率（％）	100	68.0	69.6	74.7	71.8
労働安全衛生	労働災害および通勤災害の件数（件）	--	19	23	22	23
その他	健康経営施策に対する投資額（万円）	--	232	372	409	426

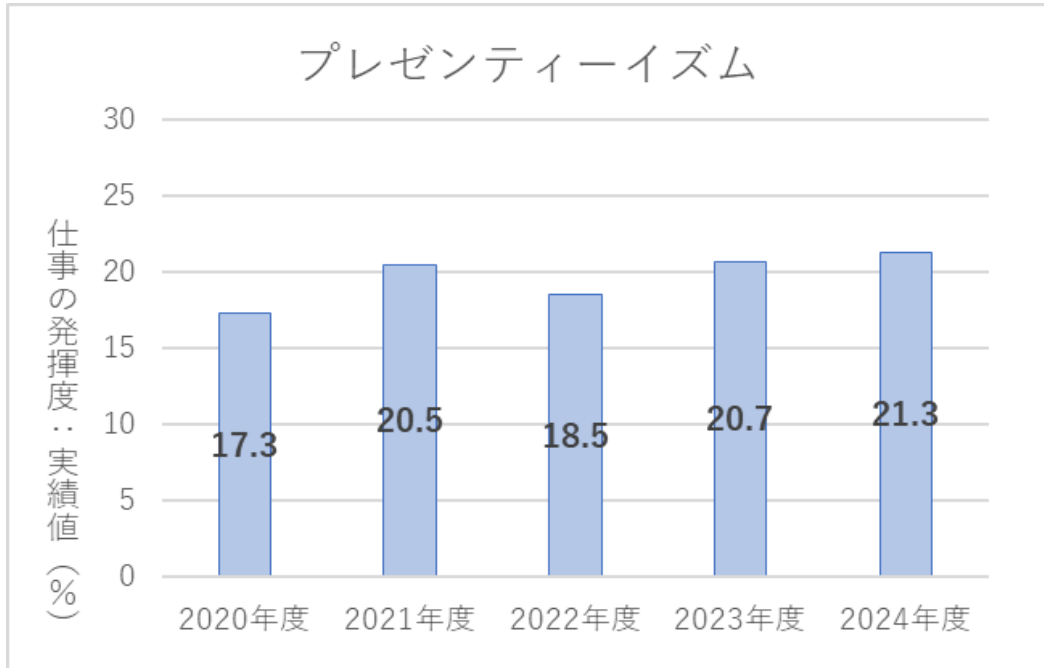
※正社員の離職者数について

当社は訪問看護や介護、薬局等で働く医療福祉専門職を多数雇用しており、離職者数も全体50名の内35名を占めています（2021年度実績）。離職率においても一般総合職5.2%に対して医療福祉専門職は18.0%と高くなっています。一般的に医療専門職の離職率は高いと言われています。

## アンケートから見る社員の意識調査

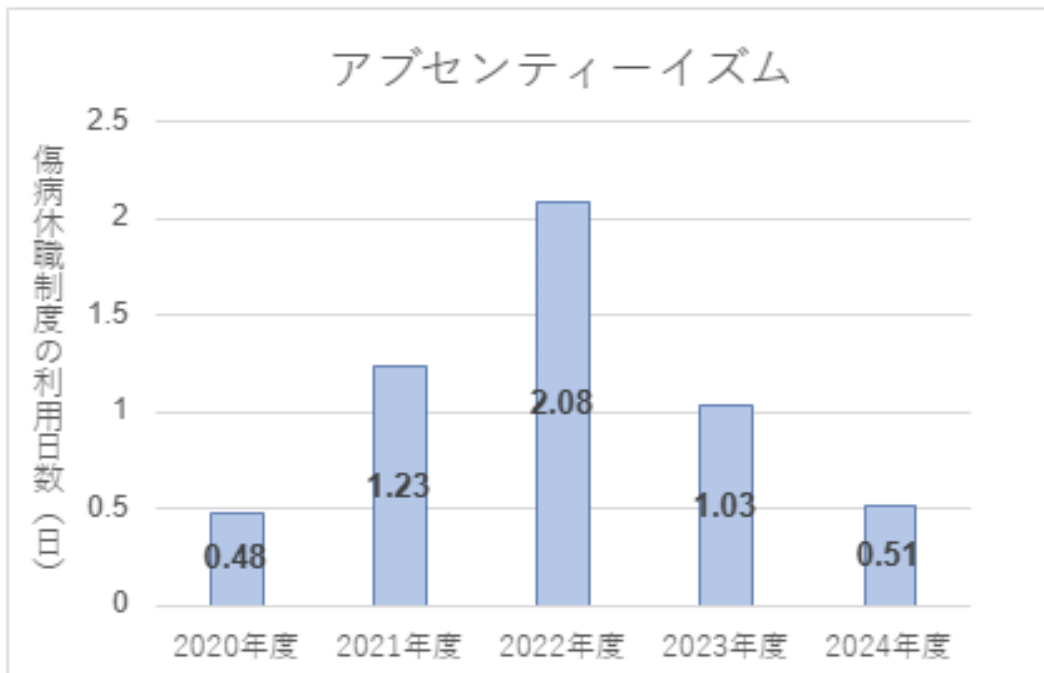
<プレゼンティーズム> 疾病や不調により業務時に生産性が低下しているかどうか  
・測定方法⇒SPQ (0-100%) ※を用いた従業員調査を半期ごとに実施

【設問】 病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として過去4週間の自身の仕事を評価してください。



<アブセンティーズム> 疾病や不調による欠勤

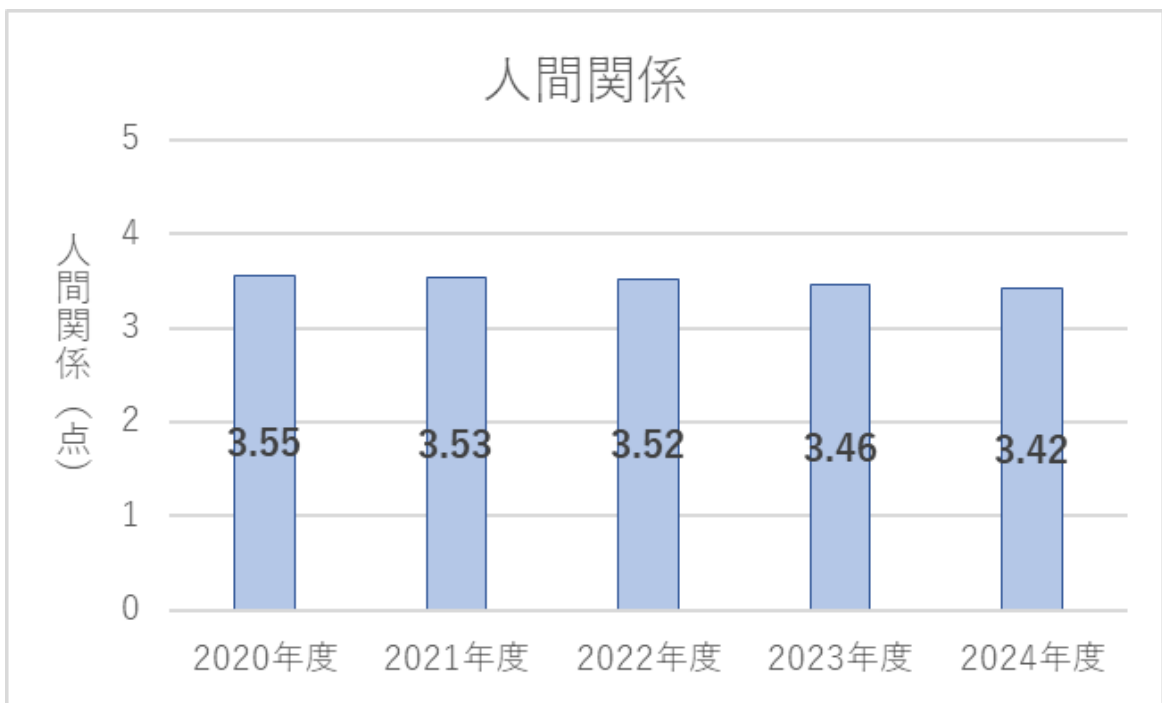
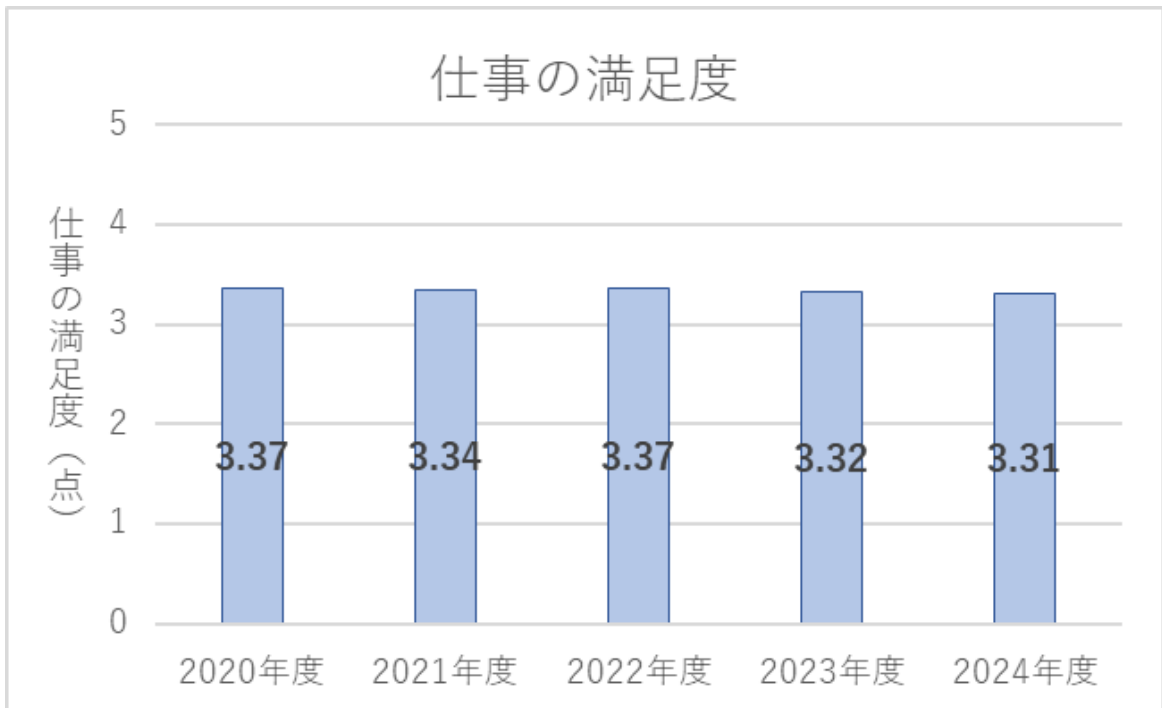
・測定方法⇒傷病休職制度の年度別利用日数の従業員平均



## アンケートから見る社員の意識調査

<ワークエンゲージメント> 仕事に対する活力、熱意等

- ・測定方法⇒独自のアンケートにて「仕事満足度」「人間関係」を測定。  
(1~5点で測定、1=大変悪い~5=大変良い)



## 課題の整理

- プレゼンティーズムは各種健康投資を継続しているが、変化はみられていない
- アブゼンティーズムは減少しているが、仕事の満足度は低下

## 今後の方向性

- 特定保健指導対象者割合を減らし、運動習慣者比率を高める
- 産業医による健康講座を継続
- 特定保健指導を担当する管理栄養士による相談窓口や情報提供
- 各種イベントやセミナーへの参加者増を模索し、ヘルスリテラシーを高める
- 超過勤務時間の管理、有休取得を促進
- 社内交流イベントを開催することで、より働きやすい環境を整えていく

## 具体的な施策

- 産業医による健康保持増進のミニ講座をシリーズ開催
- 食事栄養相談の窓口を設置。事業所への出張相談会やメルマガ配信
- スマートフォンアプリを用いた、ウォーキングイベントの開催
- 体力測定や骨密度測定などのイベント開催と検査費用補助

**セコム医療システム株式会社は、これらの取り組みを通じて、社員一人ひとりが健康で活力ある生活を送れるよう、全力でサポートしてまいります。**